

# 港区地球温暖化対策 地域推進計画策定のための 基礎調査業務委託

## プレゼンテーション

平成31年2月22日

### 港区の気候変動の現状と課題

人口、事業所の集積  
活発な活動

緩和策

いかに温室効果ガス  
(主にCO<sub>2</sub>) 排出を  
抑制・削減するか？

適応策

いかに気候変動の  
影響から  
人々の暮らしや  
経済活動を守るか？

## いかに温室効果ガス（主にCO<sub>2</sub>）排出を抑制・削減するか？

### 港区の 特殊性

少数の大規模事業所・大規模建築からの排出が占める割合が高い

上記に対しては、東京都の各種施策が大きな影響を及ぼしている

- 排出構造の再分析
- 都の施策、区の施策の影響範囲の可視化と共有

2

## いかに温室効果ガス（主にCO<sub>2</sub>）排出を抑制・削減するか？

### 対策上の 課題

直接的な排出削減対策に投資できる予算と効果の限界

- SDGsに貢献し、かつ地球温暖化対策につながる仕組みづくり

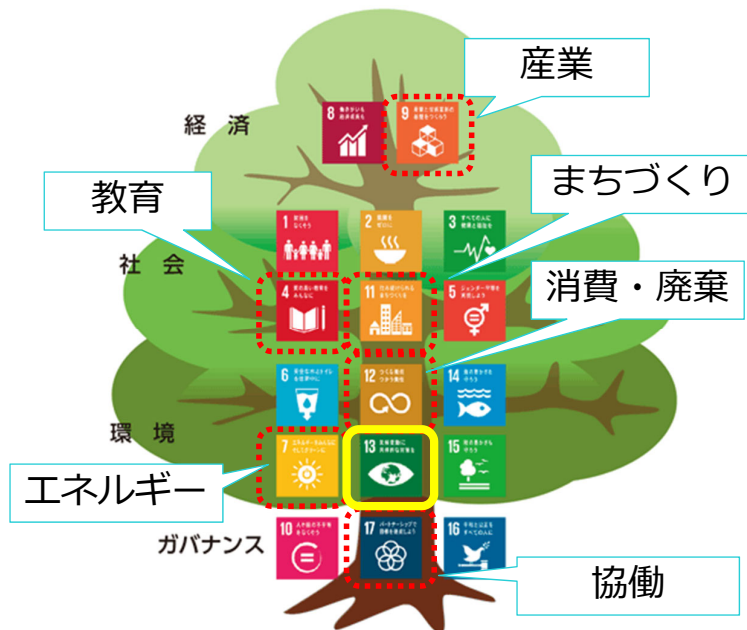
### 着眼点

地域の経済活動の中でのインセンティブ創出  
区域外との連携による削減

3

# SDGsへの対応

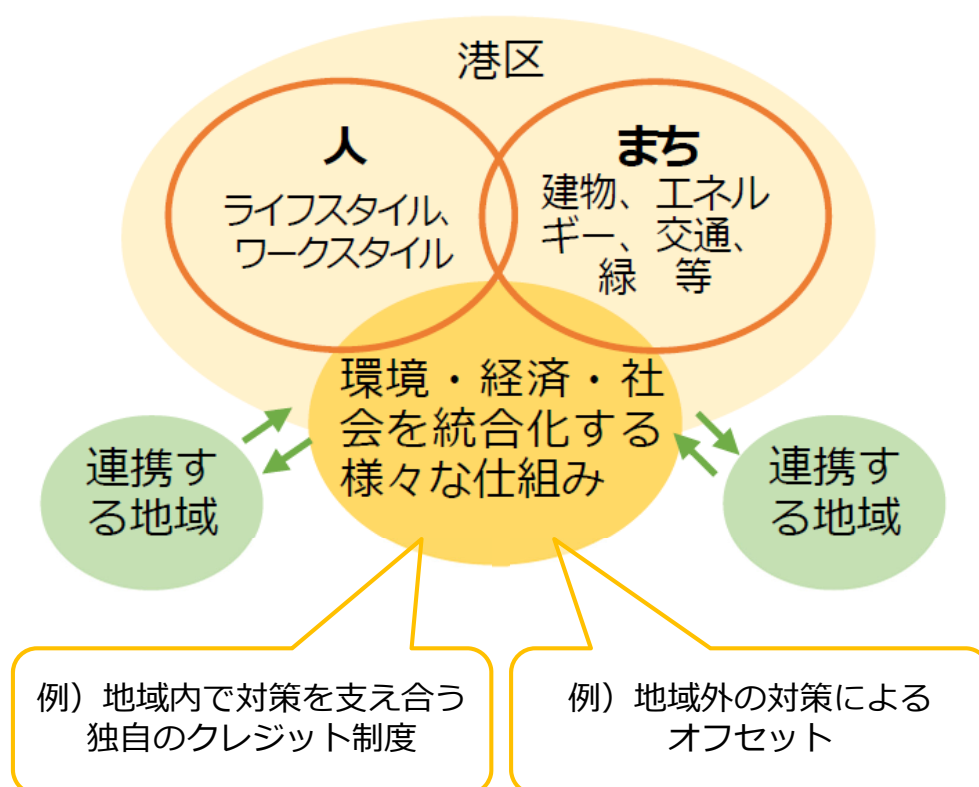
環境、経済、社会を三層構造で示した木の図



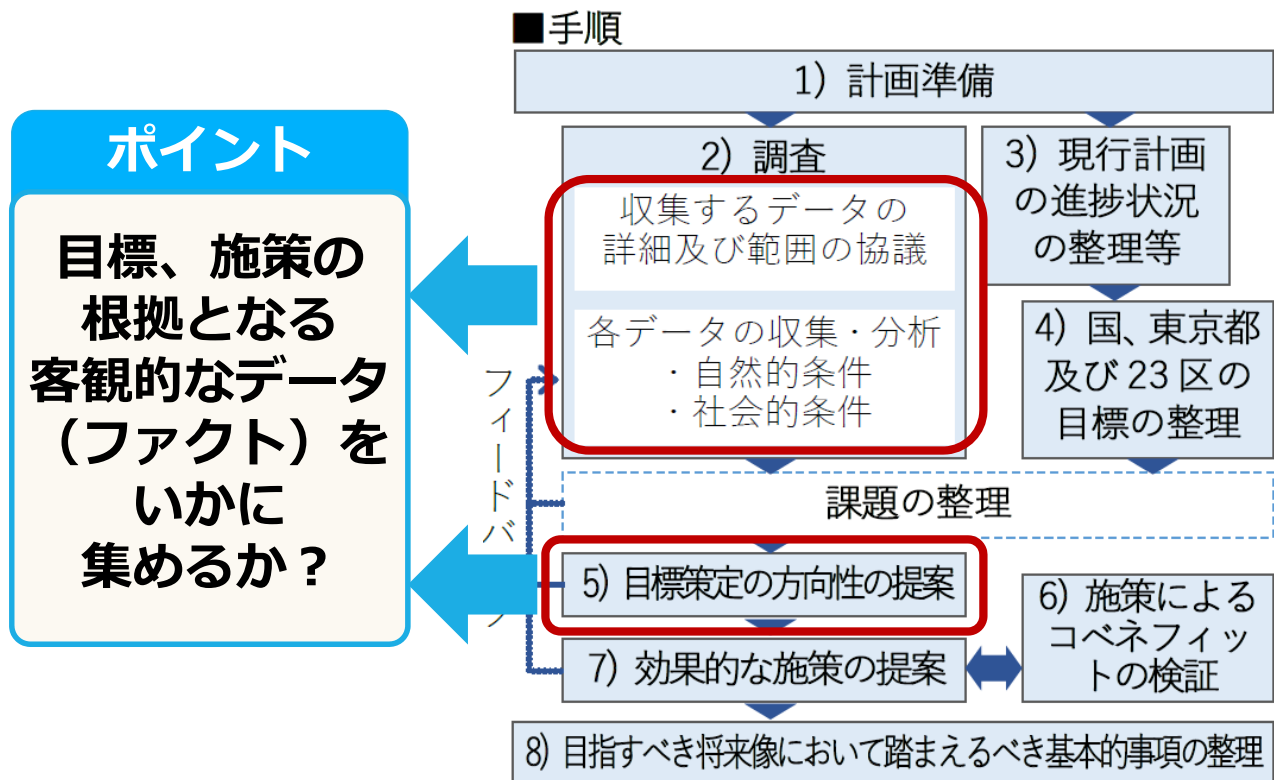
**コベネフィット  
(副次的効果)  
も考慮して  
経済・社会  
と統合的な  
施策をいかに  
展開できるか？**

資料：環境省環境研究総合推進費戦略研究プロジェクト「持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究」より環境省作成

## 将来像と中期削減目標達成に向けた提案



# 業務の進め方



6

## 調査・検討を進める上での課題

### 課題 1

区単位での情報が得られないデータ、統計資料がないデータがある

### 課題 2

個々の家庭、事業所におけるエネルギー消費の実態に関するデータが不足している

### 課題 3

東京都の施策の影響が非常に大きい

7

## 本業務において特に重要と捉える点

1

### データの種類・用途を考慮した 精度の確保

#### データ用途

- ・ 現状把握
- ・ 将来の傾向予測の判断材料
- ・ 施策のポテンシャル分析

#### データ範囲

- ・ 港区
- ・ 23区
- ・ 東京都
- ・ 全国

#### データ精度

- ・ 統計資料等の引用
- ・ 独自調査による把握
- ・ 上記をもとにした推計値

調査するデータごとに精査し、発注者と協議

8

## 本業務において特に重要と捉える点

2

### 区内の家庭、事業所の排出実態を 把握する調査と今後の仕組みづくり

「みどり東京・温暖化  
防止プロジェクト」  
データ

東京都等のデータを按分して各区の  
データを算出

区内の家庭、事業所の排出実態と  
は一定のかい離が発生

時間をかけて、家庭、事業所の排出実態を  
よりの確に把握できる仕組みをつくる

9

## 本業務において特に重要と捉える点

3

### 東京都の施策による削減効果の再検討

環境省マニュアル

原則、総量削減目標設定を推奨



港区の課題

東京都の施策効果をどう見込むか？



効果を見込む施策及び効果推計の見直し  
削減目標の構造の見える化

10

ご清聴  
ありがとうございました

11